

リハビリ型デイサービス 「LETS, S倶楽部」2号店がオープン

リハビリ型デイサービス「LETS」が倶楽部」をFC展開する「ほっとステーション」は、2010年11月、東京都江東区に直営の第2事業所となる「LETS倶楽部亀戸」をオープンした。同事業はリハビリ型デイサービスの専門コンサルティング企業であるリハコテンツ株と業務提携し展開している。9月に千葉県船橋市でオープンしている第1事業所は半日型であるが、今回は1日型の施設。55坪の施設内には、リハビリ専用トレーニングマシンが6台、浴槽2台を備えている。同施設はもともと地元企業が預かり型デイサービス施設を経営していたものを事業継承したもので、利用者も引き継ぐかたちでスタート。利用者は半径3km圏内の居住者で全体の3分の1は新規の契約者。既に定員15名のところ



LETS 倶楽部亀戸

(株)ほっとステーション

TEL.03-3448-0192
http://www.lets-club.jp/

る1日平均10名の利用がある。リハビリ型デイサービス施設では1日型は珍しいということ、半日型と1日型を用意することで、ケアマネジャーにとっても紹介の選択肢が広がるという。同施設の施設面積は半日型で35坪、1日型で80坪を標準としている。同FCの特徴は、人材の採用・教育。機能訓練指導員を除き一般スタッフは介護事業の未経験者の採用にこだわっており、性格や接客能力を重視。収益性を高めるうえでポイントのひとつになっている。FC加盟に対する問合せは、業種を問わずさまざまな企業からあるといい、すでに6社がFCに加盟。3月から5月までに新潟や高知など6事業所のオープンを控えている。同社では、2012年までに150事業所の開設を目標としている。

介助者にも優しさを 移乗介助車いす 「乗助(のりすけ)さん」

イデアライフケア(株)では、ベッドから車椅子、車椅子から便座への移動の際に、利用者を抱きかかえることなく移乗することができる「乗助(のりすけ)さん」の販売を開始した。

同製品の使用法は、まずベッドに座ったままの利用者の正面からフレームだけをスライドさせてセットし、座面と一体になった背もたれを利用者の後ろから取り付ける。そして介助・介助者が補助して利用者の腰をほんのわずかに上げて、その間にレバーを下げる。と座面が前面にスライドして出てくるので、あとは利用者が腰を下ろすだけで移乗が完了する。利用者を抱きかかえる必要はまったくないので、介助・介助者の腰痛や転倒事故を防ぐことができる。



イデアライフケア(株)

TEL.0266-24-3377
http://www.idea-gr.co.jp/norisuke.html

天然素材を 採用した 人にやさしい寝具

(株)NOVAが販売する寝具「NSSL」シリーズは、ゴムの木から採取された天然100%の樹液 Latex (ラテックス) が原料。ラテックスを高熱の水蒸気で蒸して発泡させて多数の気泡をつくりだすことによって、ソフトな肌ざわりと高い反発力を実現し、ホテルはもとより医療、福祉の分野からも高い評価を得ている。

身体の形状に合わせて、やさしくフィットするため体圧分散に優れており、さらに通気、吸気、発散性も高いうえ、天然素材がもつ独自の抗菌作用も兼ね備えているため衛生面においても優れた機能をもっている。同社では、枕、マットレス、クッションなど各種とも豊富なバリエーションでニーズに対応している。



(株)NOVA

TEL.043-308-0910
http://www.nova-latex.com/